

移動支援事業に係るアンケート調査の結果について

令和8年7月22日

第1回障がい福祉サービス等における支給決定等のあり方検討会議

アンケートの概要

574

事業所からの
有効回答数

調査対象
事業所数
(2,248)

調査目的

大阪市の移動支援事業に係る報酬水準・運営上の実態を幅広く把握し、今後の制度運用の見直し等の検討に資するため

調査対象

大阪市の登録を受けた移動支援事業所（市外事業所を含む）

調査方法

行政オンラインシステムによる回答

実施期間

令和8年6月15日 ～ 令和8年7月3日

調査項目

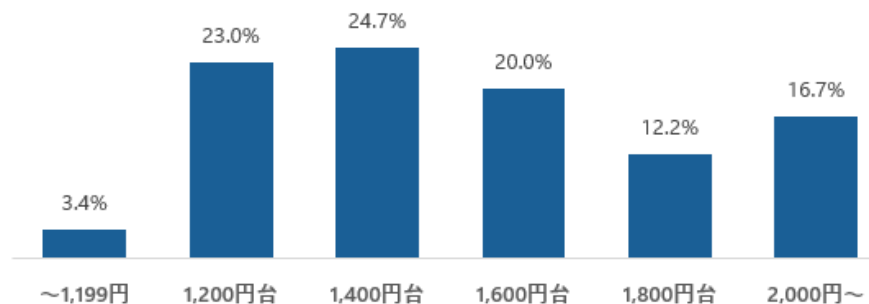
- ① 報酬水準等の実態（8問）
- ② 法定給付との併給の実態（7問）
- ③ グループ支援の導入に向けた意向等（7問）
- ④ その他（3問）

アンケート結果の主な項目と
ご意見をいただきたい項目

① 報酬水準等の実態

職員給与

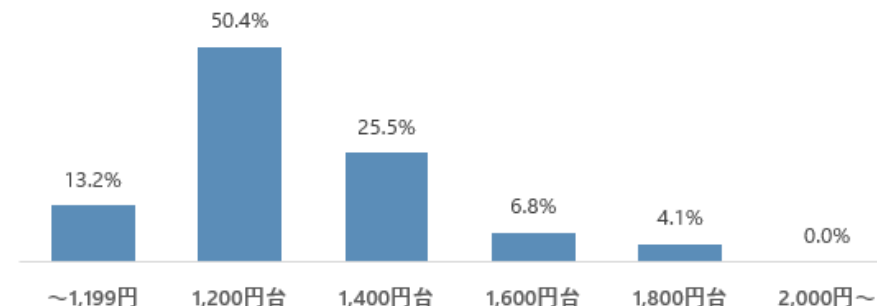
1-3. 月給制職員給与 (n=476)



結果概要：

- 「1,400円台」が最も多く、次いで「1,200円台」が多い

1-4. 時給制職員給与 (n=488)

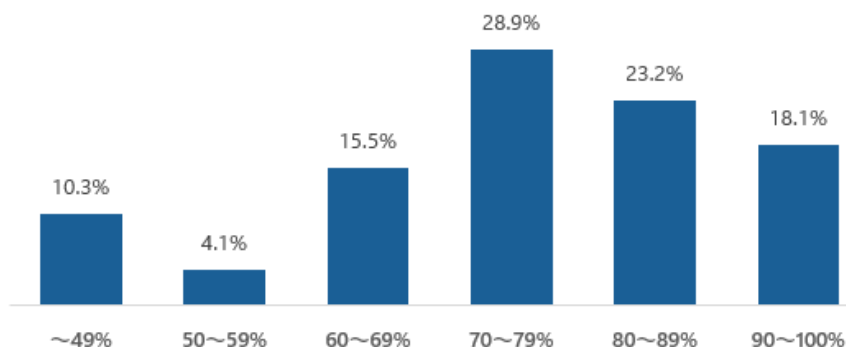


結果概要：

- 「1,200円台」が最も多く、次いで「1,400円台」が多い

移動支援事業における人件費の割合

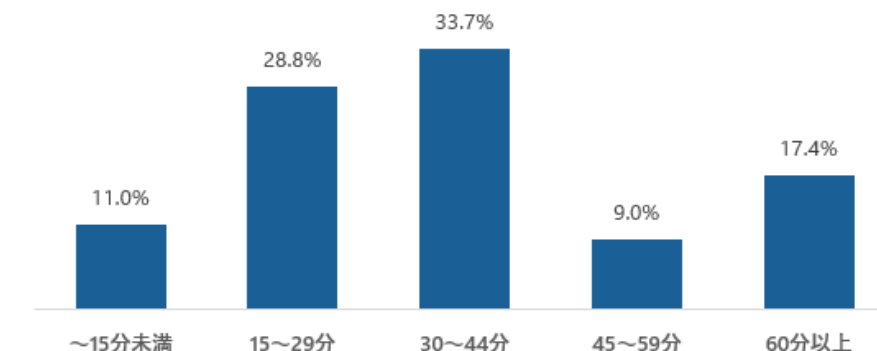
1-6. 移動支援事業における人件費の割合 (n=419)



結果概要：

- 「70～79%台」が最も多く、次いで「80～89%」台が多い

1-7. ヘルパーの移動時間について (n=489)



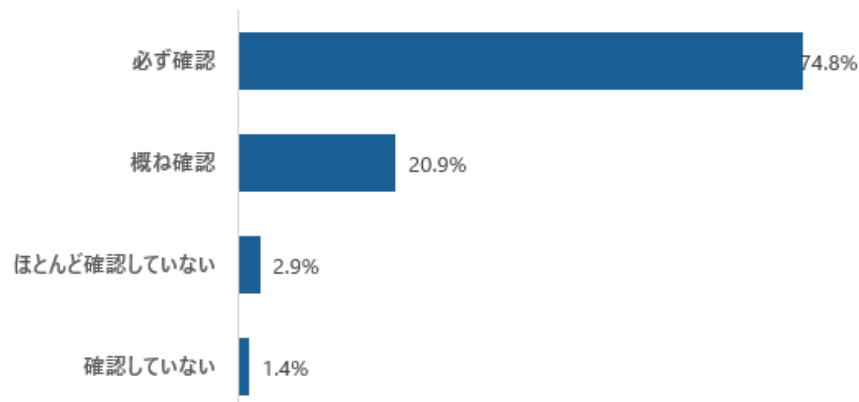
結果概要：

- 「30～44分」が最も多く、次いで「15～29分」が多い

② 法定給付との併給の実態

他サービスの利用状況の確認

2-1. 他サービスの利用状況について (n=489)

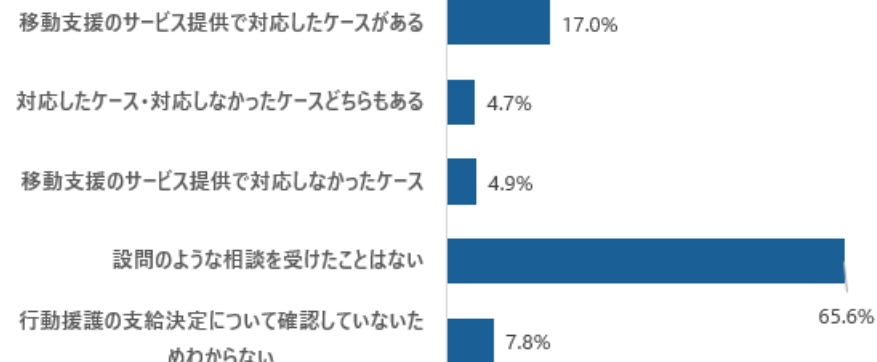


結果概要：

- 「必ず確認」が最も多く、次いで「概ね確認」が多い

行動援護との併給の対応

2-2. 行動援護との併給について (n=417)

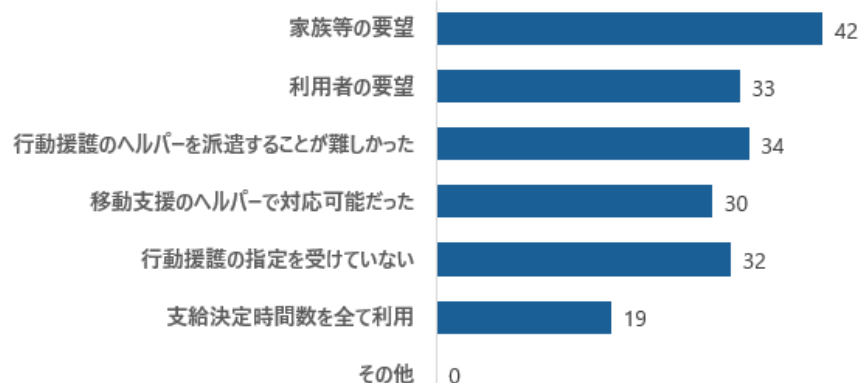


結果概要：

- 「わからない」が最も多く、次いで「実施したいとは思わない」が多い

行動援護との併給がある人に移動支援で対応した理由

2-3. 移動支援サービスの提供により対応した理由 (n=106、複数選択)

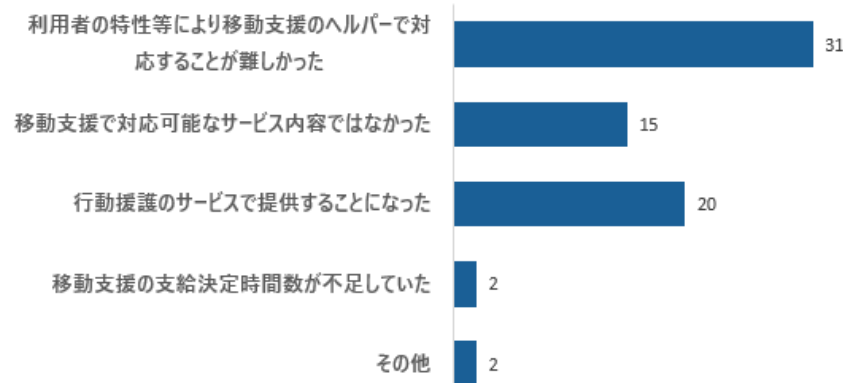


結果概要：

- 「家族等の要望」、「行動援護のヘルパーを派遣することが難しかった」に関連する記述が多い

行動援護との併給がある人に移動支援で対応しなかった理由

2-6. 移動支援サービスの提供により対応しなかった理由 (n=47、複数選択)



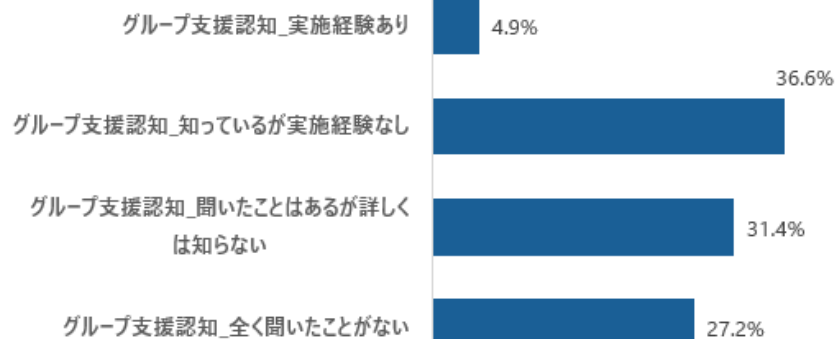
結果概要：

- 「利用者の特性等により移動支援のヘルパーでの対応することが難しかった」、「行動援護のサービスで提供することになった」に関連する記述が多い

③ グループ支援の導入に向けた意向等

グループ支援の認知・経験

3-1. グループ支援の認知/経験有無 (n=574)



結果概要：

- 「知っているが実施経験なし」が最も多く、次いで「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が多い

グループ支援に対する要望

3-3. グループ支援を実施したいか (n=574)

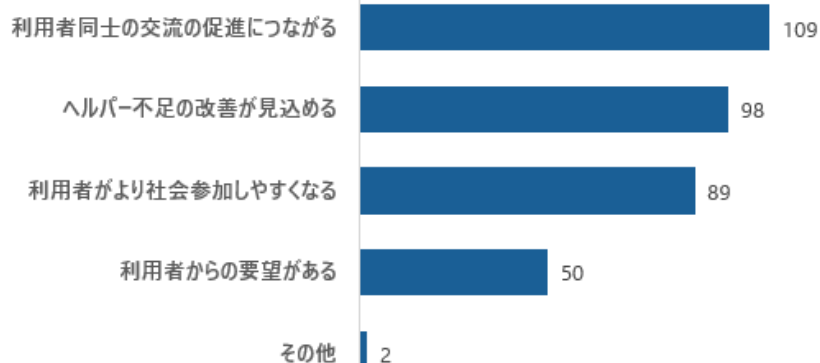


結果概要：

- 「わからない」が最も多く、次いで「実施したいとは思わない」が多い

グループ支援を実施したい理由

3-4. グループ支援を実施したい理由 (n=153、複数選択)

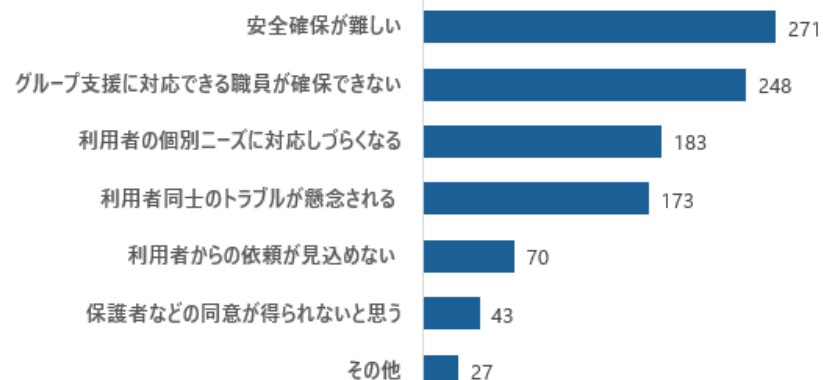


結果概要：

- 「利用者同士の交流促進」が最も多く、次いで「ヘルパー不足の改善」が多い

グループ支援をしたいと思わない理由

3-6. 実施したいと思わない/わからない理由 (n=421)



結果概要：

- 「安全確保が難しい」が最も多く、次いで「グループ支援に対応できる職員が確保できない」が多い

ご意見をいただきたい項目等

- 移動支援事業に係るアンケート調査の結果から今後のあり方を検討するため、次の項目についてご意見をいただきたい。

項目	ご意見に当たっての補足
① 報酬水準等の実態	持続可能な制度とするための報酬のあり方（現在の報酬単価 1,900円/時間）
② 法定給付との併給の実態	法定給付と地域生活支援事業における移動支援事業の整理
③ グループ支援の導入に向けた意向等	グループ支援における懸念事項